

つながい

家庭訪問が始まりました。
部活動の再登校は16時
半。それまでどう過ごす?

菊陽町立菊陽中学校
進路だより NO. 3
令和7年4月24日(木)
文責:片山慎二

進路選択にあたって ～情報をゲットしよう！

今回は、みなさんが進路選択にあたって、参考になる資料や材料、情報をまとめました。

1 パンフレット

学校あてに、毎年多くの学校からパンフレットが送られてきます。人数分はないので、担任の先生に配布していきます。いずれ、紹介があるので見てください。

また、パンフレットなどの資料は、みなさんは「令和8年度（2026年度）入学生」になるので、その年度を見るようにすると、新しい情報を手に入れることができます。

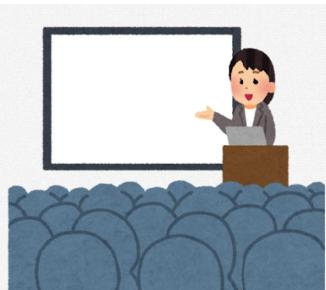
2 進路案内

各高校の校風や部活動、学費や受験者数、合格者数、大学や就職などの進学実績などの情報がこれに記入されています。まさに「3年生の必須本！」

みなさんは昨年に全員購入しています。教室に備え付けていますので、志望校などを見てみると良いでしょう。また、今年度は全員購入はしません（10月下旬に届くため）。

3 体験入学・高校説明会

多くの学校では、夏休みを中心に、体験入学や学校説明会を行っています。その案内も学校に届きますので、その都度



みなさんには連絡をしていきます。どうぞお見逃しなく。

まさに「百聞は一見にしかず」。高校の授業内容や校内の雰囲気だけでなく、学校がどのようなところにあるのか、ということを含めて、実際に行ってみましょう。

4 先輩の話を聞く

実際に高校へ通っている人の話は、一番確実な情報になるはずです。部活動等などで知っている先輩や兄姉に、自分が進学したい学校の話を聞けば、かなり具体的なことまで分かるでしょう。

今年は10月に「卒業生の話を聞く会」を実施予定です。いつごろその高校を考えるようになったのか、勉強はどれくらいしていたか、様々な話をして頂こうと考えています。乞うご期待！



5 ホームページ

各高校が趣向を凝らしたホームページで様々な情報を発信しています。体験入学日や進学・就職の実績等も紹介されていますので、各自で確認をしましょう。

まとめて気づいたのが、**今の中学生たちは恵まれているなあ**、ということ。私が中学生の時、パンフレットも体験入学もなかったから。「公立高校」という高校がある、という風に考えていた時期もありました（笑）。情報に本当に飢えていたのです。

しかし、今は情報化の時代。たくさんの情報を入手・選択し、自らの進路の幅を広げていきましょう。